

大使館からのお知らせ（15-59）

8月7日

ヒンドゥー教原理主義団体及びタルー族民族グループによる抗議活動の実施について

1 本日（8月7日）の報道によれば、九つのヒンドゥー教原理主義団体からなる「サナータン・ヒンドゥー国家統一闘争委員会」及びその支援グループは憲法草案への不満を表明するため、本日（同7日）から当面の間、毎日、カイラリ郡でバンダ（ゼネラルストライキ）を実施するとのことです。バンダの実施期間中は、終日、公共交通機関が停止する可能性があるほか、走行中の自家用車・バイクがバンダ実施者から攻撃を受ける可能性がありますので御注意下さい。

2 他方、タルー族の民族グループは、タルー族の先住地域（※下掲）とされる地域の独立を掲げ、同地域で以下の抗議活動を実施するとのことです。

- 8月12日 抗議集会及び抗議行進
- 8月13日 抗議行進（牛に乗って行進）
- 8月14日 物理的抗議活動（具体的内容不明）

3 以上の予定のうち、14日の抗議活動が最も警戒を要しますが、カイラリ郡内では、上記のとおり、同14日にヒンドゥー教団体によるバンダも予定されていますので、両グループが衝突する可能性があります（タルー族民族グループとヒンドゥー教団体を支援するグループの間では、主張する極西部の州境境界線が相反しているため）。また、抗議団体と治安部隊が衝突する可能性がありますので、これらに巻き込まれないようにするため、抗議活動に近づくことのないよう十分に御注意下さい。

※タルー族が主張する同族の先住地域（同民族グループによる抗議活動実施地域）

東部スンサリ郡、同モラン郡、中部チトワン郡、西部ナワルパラシ郡、同ルパンデビ郡、同カピルバストゥ郡、中西部ダン郡、同バケ郡、同バルディア郡、極西部カイラリ郡、同カンチャンプール郡

4 なお、上記予定は、中止・変更の可能性がありますので、できるだけテレビやネットで最新の情報を入手して行動するよう心がけて下さい。

※ この情報は、お知り合いや旅行者等にもお知らせください。

※ 在留邦人で在留届を提出されていない方がおられましたら、大使館へ在留届を提出するようおすすめ願います。

※ 近く帰国・離任を予定されている方、または既に帰国されている方は速やかに大使館までご連絡下さい。

※ このメールの配信を希望されない方は、大使館までご連絡下さい。

大使館代表電話 4426680

※ 閉館時（休館日や夜間など）には、上記電話から緊急電話対応者に転送されます。